

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

2024

3
MAR

第 758 回
東京定期演奏会

Alexander
LIEBREICH

Robert
SCHUMANN

MIYOSHI
Akira

Karol
SZYMANOWSKI

TSUJI
Ayana



サントリーホール
2024年3月22日(金)19:00
3月23日(土)14:00

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
in 鹿島

CONTENTS

目次



©Sammy Hart

❖ プログラム	4
❖ 出演者プロフィール	6
❖ プログラム・ノート- 広瀬 大介 -	8
❖ 写真プレイバック- 2023年1月～2月 -	11
❖ あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ	12
❖ 感動の共有 ~ご支援のお願い~	17
❖ 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名	18
❖ パトロネージュご芳名	22
❖ 2024／2025シーズン 東京・横浜定期演奏会	24
❖ Member's TVU CHANNEL 配信一覧	26
❖ 新入団員紹介	27
❖ 次回東京定期演奏会 指揮者にインタビュー 下野 竜也編	28
❖ インフォメーション	30
❖ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 名簿	31

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 758th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第758回 東京定期演奏会



サントリーホール Suntory Hall

2024年3月22日(金)午後7時開演／23日(土)午後2時開演

7:00p.m., Friday, 22nd & 2:00p.m., Saturday, 23rd March, 2024

主催／公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

協賛／鹿島建設株式会社 三井不動産株式会社

表紙イラスト／小澤一雄

助成：



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会



Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

演奏中のマナーにご協力を
お願いいたします。

**■ 演奏会をお楽しみ
いただくために** 演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源をお切りください。また手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、演奏中の写真撮影は固くお断りしております。

■ 電源OFF



■ 声と拍手にご注意を



■ 周囲にご配慮を



■ 音にご注意を



■撮影禁止



三善晃：魁響の譜

MIYOSHI Akira: Création Sonore

シマノフスキ：ヴァイオリン協奏曲第1番 op.35

Karol SZYMANOWSKI: Concerto for Violin and Orchestra No.1, op.35

約16分

約26分

休憩(15分) Intermission

シューマン：交響曲第3番《ライン》変ホ長調 op.97

Robert SCHUMANN: Symphony No.3 "Rheinische" in E-flat major, op.97

約32分

指揮：アレクサンダー・リープライヒ

Conductor: Alexander LIEBREICH

ヴァイオリン：辻 彩奈

Violin: TSUJI Ayana

コンサートマスター：田野倉 雅秋 [日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

Concertmaster: TANOKURA Masaaki, JPO Solo Concertmaster

ソロ・チェロ：菊地 知也 [日本フィル・ソロ・チェロ]

Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

*この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。



Conductor

アレクサンダー・リーブライヒ

Alexander LIEBREICH

指揮

©Sammy Hart

ドイツのレーゲンスブルク生まれ。ミュンヘン音楽演劇大学とザルツブルク・モーツアルテウムにて学び、クラウディオ・アバドとミヒヤエル・ギーレン両氏の熏陶を受けた。現在、プラハ放送交響楽団首席指揮者。ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ベルギー国立管、BBC響、BBCスコットランド響、ベルリン放送響、ミュンヘン・フィル、バイエルン放送響、シュトゥットガルト・フィル、ドレスデン・フィル、ルクセンブルク・フィル、チューリッヒ・トーンハレ管、ブルノ国立フィル、ワルシャワ国立フィル、サンクトペテルブルク響、NHK響、読売日本響、マーラー・チェンバー管、ベルリン古楽アカデミー等へ世界各国のオーケストラへ客演を重ねている。近年ではBBCスコットランド響、バレンシア響、カスティーリャ・イ・レオン響、オレゴン響、シンガポール響、台北響、オレゴン響、日本フィル、京都市響等へもデビュー。リサ・バティアシヴィリ、クリスチャン・ツィメルマン、フランク・ペーター・ツィンマーマン、ゴーティエ・カプソン、アルバン・ゲアハルト、リーラ・ジョセフォヴィッツ、イザベル・ファウスト等、世界的なソリスト達と定期的に共演している。



Violin

辻 彩奈

TSUJI Ayana

ヴァイオリン

©Makoto Kamiya

加えて革新的なプロジェクトもプロデュース、2002年にはユング・ドイチェ・フィルと共に北朝鮮と韓国を訪問、2011年には韓国のトンヨン国際音楽祭の音楽監督にヨーロッパ人として初めて就任、異文化交流を目的とした「イースト・ウェスト・レジデンス・プログラム」を実現、韓国にハイナー・ゲッベルス、ウンスク・チン、マルティン・グルビンガー、細川俊夫、ベアート・フラー等の作曲家の招聘を実現。これまでミュンヘン室内管弦楽団芸術監督兼首席指揮者、韓国のトンヨン国際音楽祭音楽監督、ポーランド国立放送交響楽団首席指揮者兼芸術監督、プラハ放送交響楽団首席指揮者兼芸術監督、リヒャルト・シュトラウス音楽祭芸術監督を歴任。シマノフスキとルトスワフスキの作品集をはじめ、ハイドン、モーツアルト、イサン・ Yun、細川俊夫まで幅広いレパートリーのレコーディングをAccentus、ECM、ドイツ・グラモフォン、SONYへ残しており、いずれも国際的に高い評価を得ている。2016年にはバイエルン州政府から文化賞特別賞を受賞。2022/23年シーズンからスペインのバレンシア管弦楽団の首席指揮者兼芸術監督を務めている。

1997年岐阜県生まれ。東京音楽大学卒業。2016年モントリオール国際音楽コンクール第1位、併せて5つの特別賞を受賞。3歳よりスズキメソードにてヴァイオリンを始める。11歳にて名古屋フィルハーモニー交響楽団と共に演奏後、モントリオール交響楽団、スイス・ロマンド管弦楽団、トゥールーズ・キャピトル管弦楽団、ベトナム国立交響楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などと共に演奏している。また室内樂においては、12歳にて初リサイタルを行つて以降、宗次ホール、サラマンカホール、紀尾井ホール、ザ・シンフォニーホールにてリサイタルを実施。チエロの堤剛、ピ

アノの江口玲、伊藤恵、萩原麻未、阪田知樹、藤田真央、マルタ・アルゲリッチの各氏らとの共演を行っている。2018年「第28回出光音楽賞」、2023年「第24回ホテルオークラ音楽賞」を受賞。

ヴァイオリンを小林健次、矢口十詩子、中澤きみ子、小栗まち絵、原田幸一郎、レジス・パスキエの各氏に師事。2019年4月、ジョナサン・ノット指揮／スイス・ロマンド管弦楽団とジュネーヴおよび日本にてツアーを実施し、その艶やかな音色と表現によって各方面から高い評価を得た。2020年、自らが権代敦彦に委嘱した「Post Festum」を世界初演。コロナ禍にあって国内公演の代役で幅広く活躍したことは、レパートリーを広く拡充すると共に、経験を深く積むにつながった。使用楽器は、NPO法人イエローエンジェルより貸与のJoannes Baptista Guadagnini 1748である。

2024年2月、権代敦彦が初めて書いたヴァイオリン協奏曲「時と永遠を結ぶ絃～ヴァイオリンとオーケストラのための」を世界初演した。

♪ プログラム・ノート 解説:広瀬 大介 ♪

■ 三善晃:魁響の譜

1988年、三善晃(1933-2013)は、雑誌『音楽芸術』において音楽以外の芸術・文学領域における第一人者たち12名と対談を続けた(『現代の芸術視座を求めて』音楽之友社)。辻邦生、鈴木忠志、大江健三郎など錚々たるゲストを迎へ、三善は聴き手に回りつつも、その博覧強記ぶりを遺憾なく発揮しつつ、自身の思索を深めるような応答を繰り返している。みずから的人生が第二次世界大戦によって断ち切られ、戦後をなお生きていることの意味(あるいは違和感)を探し続けているのが三善晃という作曲家の宿命であるならば、そのことになんらかの意味を見出そうとする趣きを感じさせる対談集である。

1991年9月23日、この対談とほぼ同時に構想されたであろう、岡山シンフォニーホールの開館記念演奏会のために委嘱・初演された『魁響の譜 Création sonore』で、三善はあらためて自分の創作活動を振り返ったのではなかろうか。フランス語題名から鑑みれば、「響きを生み出すもの、さきがけ」という、ホールのこけら落としにふさわしい意味だと類推できるが、自身でも創作の原点に立ち返ろうという想いがこの題名・作品に込められているのだろう。以下、三善自身の言葉を二種、紹介する。

昨年、吉備路をはじめて訪れて感じたものはある種の靈的なもの、民族の深層意識が(おそらくは神話の中に)共有する幻想でした。(中略) 曲名の《魁》の字は「さきがけ」であり、「魁方杓」あるいは「魁星」と書いて北斗星の第一星を意味します。ものの始まる前の生命の声、という思いで『魁響の譜』としました。

(岡山シンフォニーホール開館記念演奏会、初演時プログラム、1991年)

ポストモダンという言い方で起こっているある種の回帰現象、つまり、ドミソとかペントナトニックとか、そういう小さなアイデンティティに戻ることに反対したい。1960年代に拡大されたあらゆる技法や理論は拡散してしまったけど、やっぱり今、歴史の延長としてそれを踏まえなければならない、そこから先に行くために個々の語法や理論が問われています。今回の作品において、私の語法の論理を使いきったと思います。

(岡山シンフォニーホール友の会会報『フリューゲル』インタビュー記事、1991年)

楽器編成:フルート4(ピッコロ持替4)、オーボエ3、イングリッシュ・ホルン1、Es管クラリネット1、クラリネット3(バス・クラリネット持替1)、ファゴット4(コントラ・ファゴット持替1)、ホルン4、トランペット4、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ1、ティンパニ、大太鼓、小太鼓、シンバル、銅鑼、ヴィブラフォン、トムトム、カウベル、ポンゴ、シロフォン、グロッケンシュピール、木鐘、チューブラーベル、ハープ、ピアノ、チェレスタ、弦楽5部。

■ シマノフスキ:ヴァイオリン協奏曲第1番 op.35

ポーランドの作曲家、カロル・シマノフスキ(1882-1937)。ショパンやスクリャービン、あるいはレーガーやリヒャルト・シュトラウスといった後期ロマン派作曲家の影響を受けた作風を経た後に、本物の個性を開花させたのは、奇しくも第一次世界大戦の時期と重なった。

1914年以降、イタリア、北アフリカ、フランス、イギリスを旅した作曲家は、大戦の勃発と共に故郷ティモフシュカ(現在はウクライナ領)へ戻り、創作に励む。この時期に集中的に勉強した古代史やイスラム教神秘主義(スーザイム)が、1916年に成立した《交響曲第3番》や《ヴァイオリン協奏曲第1番》の音楽に、シマノフスキ独自の個性を刻印したことはよく識られるところだろう。

作曲家のこうした発想の根源が、幼少時から親しんだフリードリヒ・ニーチェの影響下にあることはもっと知られてよい。ニーチェが夢想した「汎ヨーロッパ的」な音楽を、この時期のシマノフスキは独自のやり方で実現して見せようとした節が感じられる。

いまや、4曲の交響曲、2曲のヴァイオリン協奏曲の録音は少しづつ数を増しており、歌劇《ロジェ王》は映像でも愉しめる時代となつた。シマノフスキの音楽の美質をとことんまで分解していく後に残る重要な要素は、ショパンやスクリャービンの音楽から吸収したそこかどない官能性、あるいはシュトラウスの音楽から吸収した精緻きわまるオーケストラ書法と音色であつただろう。

自身でヴァイオリンを演奏することのないシマノフスキにとって、その作曲にあたっては、パヴェウ・コハイinsky(1887-1934)の助力が不可欠であった。1915年に

作曲された《神話:ヴァイオリンとピアノのための三つの詩曲》において、極度に洗練されたヴァイオリン書法を掌中に収めたシマノフスキは、その経験を、翌1916年の夏から秋にかけて作曲された《ヴァイオリン協奏曲第1番》においても遺憾なく発揮する。ロシア革命のため、1917年2月に予定されていた初演は中止されてしまい、第1次世界大戦の終了後、1922年11月までずれ込んでしまった。コハイinskyはこの初演を務めることがかなわず、ようやく1924年にニューヨーク、フィラデルフィアで演奏している。

三管編成、単一楽章で構成されている、これほど独創的な試みに溢れている作品を、それまでに作曲された協奏曲の枠組みにあてはめても、得るところは少ないだろう。全体は繰り返し登場するいくつかの主題によって緩やかに結びつけられており、さまざまな聴き方が可能となっている。三つの部分に分かれる、という分析が一般的にもみえるが、この分析に従うならば、やはり重要性において他を圧している第1部の主要主題が、作品全体の統一感をもたらしているというべきか。曲の最後に置かれたコハイinskyによるカデンツアは、まるで作曲者自身のものであるかのように全体と一体化しているのも驚くべきこと。

楽器編成:独奏ヴァイオリン、フルート3(ピッコロ持替1)、オーボエ3(イングリッシュ・ホルン持替1)、クラリネット3(Es管クラリネット持替1)、バス・クラリネット1、ファゴット3(コントラ・ファゴット1)、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ1、ティンパニ、大太鼓、小太鼓、シンバル、グロッケンシュピール、ハープ、ピアノ、チェレスタ、弦楽5部。

Playback プレイバック

1月、2月の公演を
振り返ります

■ シューマン:交響曲第3番《ライン》変ホ長調 op.97

音楽家、そして作曲家としてのロベルト・シューマン(1810-1856)の活動は、おもにライプツィヒの時代(1830-44年)、ドレスデンの時代(1844-50)、そしてデュッセルドルフの時代(1850-54)に大別できる。《ライン》という副題が示すとおり、「交響曲第3番」の名前が与えられた本作は、ライン川のほとりに位置するデュッセルドルフで手がけられた。1850年9月に同地の管弦楽団と合唱団の音楽監督として招かれたシューマンは、早速11月から新しい交響曲の作曲を始め、わずか1ヵ月で5つの楽章からなる作品を完成させた(この作品に限らず、一般的にシューマンは一気呵成にひとつの作品を仕上げることが多い)。

本作は、翌1851年2月6日、シューマン自身が指揮を手がけ、デュッセルドルフ管弦楽団によって初演された。なお、この後に、2番目に作曲された交響曲が改訂を経て53年に初演されており、出版の際に《第4番》とされた。実質的にはこの第3番が最後の交響曲ということになる。

この作品のモデルは、やはりベートーヴェンの「交響曲第6番」「田園」なのだろう。5つの楽章という構成、実際の風景や情景を描く標題的な音楽、という共通点を考え合わせれば、標題的な交響曲を編もうとする作曲家がこの形式に倣おうとするのは自然であろう(ベルリオーズ《幻想交響曲》もこの部類に入るはず)。描かれる情景はまさにライン川くだり。

第1楽章では、航行の難所であった地と、魔女伝説が結びついたローレライが扱われるが、シューマンとしてはかなりしっかりしたソナタ形式を採り、これらを巧みに結び合わせている。スケルツォの第2楽章では、コブレンツからボンへ、緩徐楽章の第3楽章ではボンからケルンへの道筋を辿る。

シューマンにとって、1850年9月29日に妻クララと旅したケルンの旅はとりわけ印象深いものであったようで、大聖堂の荘厳さに心打たれた様子は、普通の交響曲では挿入されない特別な第4楽章の存在で描かれる。変ホ長調(♭=3)の調号は第1楽章のそれと同じだが、その響きは同主短調たる変ホ短調。合間に差し挟まれる鋭い響きは、シューマンがここで感じた敬虔な祈りの表出だろうか。第5楽章では、引っ越してきたばかりのデュッセルドルフに敬意を表し、同地でのカーニヴァルが描かれる。ソナタ形式らしい作りをしてはいるが、第2主題の存在ははっきりとわからない。もしかしたら本来あるべき主題が「仮装」して登場しているのかもしれない。

楽器編成:フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、ティンパニ、弦楽5部。



PHOTO 1 1月6日 相模原定期演奏会



PHOTO 2 1月14日 芸劇シリーズ



PHOTO 3 1月20日 横浜定期演奏会、1月21日 名曲コンサート



PHOTO 4 1月26日、27日 東京定期演奏会*
秋季東京定期演奏会の締めくくりは、児玉麻里さん、児玉桃さんの華やかなダブルピアノ&首席指揮者カーチュン・ウォンの指揮でアジアの響きをお届けいたしました。
マクフィーではピアノの配置も特徴的に。



PHOTO 5 2月2日 にじクラ～笑顔とトークと、音楽と～
テーマは「子供とピアノ」。母になられた小林愛実さんを迎えてのモーツアルト『ジュノム』、大井剛史マエストロ選曲のドビュッシー＆フォーレ。愛情溢れる温かな雰囲気がホールを包みました。大井マエストロと小林愛実さん、ナビゲーターの高橋克典さんのスリーショットをどうぞ

*印のアーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
<https://members.tvuch.com>



未来への想像は、紙で広がる。

あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、 あらゆる地域へ、世界へ

∞ 日本フィルの弦楽四重奏が岩手県陸前高田市を訪問 ∞

出演:ヴァイオリン／木野 雅之、佐藤 駿一郎 ヴィオラ／小中澤 基道 チェロ／石崎 美雨
共演:けんか七夕太鼓(気仙小学校)
会場:気仙小学校(風のホール)／米崎地区コミュニティセンター

震災後から活動を継続している「被災地に音楽を」の活動として、1月末に岩手県、陸前高田市の協力の下で、市内2か所で弦楽四重奏の演奏会を行いました。これは、今後数年にわたる陸前高田市訪問の最初の取り組みとして計画・実行されました。

陸前高田市は津波により甚大な被害を受けた地域であり、県内で唯一の津波伝承館が作られています。震災後、海岸には高い防潮堤が築かれ、三陸海岸の中で最大のなだらかな平野部は嵩上げが行われましたが、広範囲にわたって今も住居や商店が見られず、震災の被害の大きさを実感させられる景色が広がっています。震災から13年を迎える現在も人口減少が続いており、内陸からの交通手段は鉄道線路が舗装された道を走るバス(BRT)があるのみです。震災後、「奇跡の一本松ホール」という素晴らしいコンサート会場が作られ、多くの慰問コンサートが行われましたが、原点に立ち返り、地域の方々の生活圏を訪問する主旨で集会所や学校でのコンサートを行うことになりました。

気仙小学校では2021年に東北の夢プロジェクトin岩手に出演したけんか七夕太鼓の子どもたちと共にしました。気仙小学校は震災後に高台に再建され、子どもたちの太鼓練習用に作られた「風のホール」は独特な屋根を持ち、音響的にも工夫がされています。6年生の11名が披露してくれた太鼓は勇壮で迫力満点、感動的でした。日本フィルは、陸前高田市にゆかりのある木野雅之のソロを交えたクラシック・演歌・民謡を演奏し、いずれの会場にも多くの地域住民が訪れ、演奏と共に歌い、手拍子し、大変和やかな雰囲気で音楽をお楽しみいただきました。来年度以降も、陸前高田市へ訪問する予定です。



▲弦楽四重奏での演奏



▲独特な形状の風のホール



▲米崎地区コミュニティセンター



FSC®森林認証紙

森林管理に関するFSCの原則と規準では、「森林のもたらすサービスや価値の維持・向上」、「価値のある森林生態系を守ること」などが求められており、生物多様性の保全が図られています。



&



あれもこれも、で
いい街にしよう。

たとえば、伝統と革新。都市と自然。
経済と文化。住む人と働く人。
あれかこれか、ではなく、あれもこれも。
私たち三井不動産は、
異なる概念やさまざまな人を結びつけて、
イノベーションや挑戦、
驚きや希望や愛といった、
新しい価値を次々と街に生み出していきたい。
そして街に集う人たちと一緒に、
その先の日常をつくっていきたい。
街は人とともに。
三井不動産の「&」の街づくりは続きます。

三井不動産
MITSUI FUDOSAN



最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂
Suginami Koukaidou



日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。



日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より



春休みオーケストラ探検より
楽器体験



公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15

Tel: 03-3220-0401

<http://www.suginamikoukaidou.com/>

※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、
心より御礼申し上げます。

日本フィルは多くの方々の支えを基に、年間150回を超える演奏会を中心とした多彩な活動を行っております。質の高い演奏を継続してお届けするため、また、音楽を通して「豊かな社会」の実現の一翼を担う活動をいっそう推進するために、幅広い皆様のお力によって経済的基盤を強化することを願っております。

演奏によって皆様とつながり、皆様とともに豊かな社会を実現する担い手となることを願い、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行い、音楽を通して文化を発信しています。

私達は、日ごろの活動を通して、音楽とはネットワーク、コミュニケーションの力によって広がり、喜びがより深くなるものだと実感しております。日本フィルの楽団員一同は、音楽によって人と人との繋がりをもっとも理解する音楽集団として、人の心の温かさを、演奏に乗せて届けます。

日本フィルの活動を維持・発展させるためには、自助努力ももちろん大切です。引き続き経営面での努力を重ねます。

しかしいっぽう、文化の事業には継続性が大切です。こんにちはの日本において、安定した活動を継続するためには皆様からいただくご寄付、ご支援が欠かせません。日本フィルは今後、様々なコミュニティの皆様とともに多彩な活動を行っていきたいと考えております。

社会のより一層の発展にとって、文化の成熟は欠くことができないものとなっております。日本フィルも、その一翼を担う存在として、皆様とともにその社会的役割をさらに充実させてまいりたいと考えております。どうぞ温かいご支援をお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長 平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額 を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】

三菱UFJ銀行 高円寺支店(支店コード:155)
普通預金 0242402

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。
右のQRコードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。



ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有 日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。(敬称略)

特 別 会 員 株式会社カナデン 代表取締役社長 本橋 伸幸

株式会社アドバンス都市開発 代表取締役 古澤 孝

株式会社美禅 代表取締役 堀 哲昭

パトロネージュ 青山 やすし 東京都 / 西谷 公男 東京都 / 山本 棟子 東京都 匿名4名

| 日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

| パトロネージュ[個人寄付会員]

プログラム誌へのご芳名掲載などの特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。

年会費:3万円/5万円/12万円/20万円/50万円/100万円

| 日本フィル・サポートーズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待(1割引)など様々な特典があります。

年会費:1万円

| 特別会員[法人寄付]

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

| 遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ:日本フィル事務所 TEL03-5378-6311(10-18時、土日祝日休)

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス 代表取締役社長 舟越 真樹	エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治	株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次	株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹
株式会社アIRE 代表取締役社長 荒江 健	大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一	グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和	杉山商事株式会社 代表取締役会長 杉山 健
アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 康夫	株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎	京王重機整備株式会社 代表取締役社長 寺田雄一郎	住友バークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦
赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静	岡三証券株式会社	株式会社京王設備サービス 取締役社長 梁瀬 哲夫	株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之
あすか製薬株式会社 代表取締役社長 山口 惣大	小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕	京王電鉄株式会社 代表取締役社長執行役員 都村 智史	全国保証株式会社 代表取締役社長 青木 裕一
株式会社アトックス 代表取締役社長 矢口 敏和	株式会社ONODERA GROUP 代表取締役会長兼社長 小野寺裕司	株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛	第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一
株式会社アドバンス都市開発 代表取締役 古澤 孝	公益財團法人才リックス宮内財團 代表理事 宮内 義彦	株式会社興建社 代表取締役 水島 隆明	株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子
株式会社アドビジネスコンサルタント 代表取締役社長 池田 昭司	株式会社カカクコム 代表取締役社長 畑 彰之介	コーワイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和	大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明
イーソリューションズ株式会社 代表取締役社長 佐々木経世	鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一	株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸	大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 瞳朗
株式会社泉商会 代表取締役社長 八方 淑夫	鹿島建物総合管理株式会社 代表取締役社長 山本 和雄	株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫	大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英
株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一	鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉田 英信	コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄	大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久
磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一	株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎	株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎	高砂熱学工業株式会社 代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人
稻畑産業株式会社 代表取締役社長 稲畑勝太郎	株式会社カナデン 代表取締役社長 本橋 伸幸	株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦	千歳コーポレーション株式会社 取締役社長 森岡 寛司
株式会社インフォマート 代表取締役社長 中島 健	株式会社歌舞伎座 代表取締役社長 安孫子 正	佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一	千代田化工建設株式会社 代表取締役会長兼社長 横田 雅和
株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇	株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂	三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一	株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和
内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行	社会医療法人河北医療財團 理事長 河北 博文	山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大	塚本總業株式会社 代表取締役社長 塚本 素清
宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 古賀 源二	川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己	サントリーホールディングス株式会社 代表取締役社長 新浪 剛史	ディアンドデパートメント株式会社 代表 ナガオカケンメイ
株式会社AIT 代表取締役社長 大熊 克美	北野建設株式会社 代表取締役会長兼社長 北野 貴裕	三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸	学校法人帝京大学 理事長 冲永 佳史
ABCシステム株式会社 代表取締役社長 児玉 光宏	キッコーマン株式会社 代表取締役CEO 中野祥三郎	ジーエルサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博	株式会社T&Aマネジメント 代表取締役 長田忠千代
株式会社エイブル&パートナーズ 代表取締役会長兼社長 佐藤 茂	キヤノン株式会社 代表取締役会長 兼社長 CEO 御手洗富士夫	株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三	THK株式会社 代表取締役会長 寺町 彰博
株式会社エヌエフホールディングス 代表取締役会長 高橋 常夫	キューピー株式会社 代表取締役 社長執行役員 高宮 満	澁谷工業株式会社 取締役社長 澁谷 英利	株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 佐野 傑
NGB株式会社 代表取締役社長 宮崎 潔	株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂	株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎	東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 早川 肇
エヌビーエス株式会社 代表取締役会長 飯嶋 一晃	キリンホールディングス株式会社 代表取締役社長 磯崎 功典	清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸	株式会社東急コミュニケーションズ 取締役社長 木村 昌平
株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一	株式会社きんでん 取締役社長 上坂 隆勇	株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 真一	東京海上日動火災保険株式会社 取締役社長 広瀬 伸一
		株式会社シェルター 代表取締役会長 木村 一義	株式会社東京交通会館 代表取締役社長 興野 敦郎
		ショーボンドホールディングス株式会社 代表取締役社長 岸本 達也	東京都杉並区 区長 岸本 聰子
		株式会社ジャックス 代表取締役社長 村上 亮	

東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記
東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 谷口 昌伸
戸田建設株式会社 代表取締役会長 今井 雅則
学校法人東京音楽大学 理事長 丸山恵一郎
株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口 恵司
株式会社永谷園ホールディングス
代表取締役会長 永谷栄一郎
株式会社ナミキ 代表取締役会長 並木 洋一
日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 三輪 正浩
株式会社ニフコ 取締役会長 山本 利行
日本精工株式会社
取締役 代表執行役社長・CEO 市井 明俊
日本製鉄株式会社 代表取締役社長 橋本 英二
日本電子株式会社
代表取締役会長 兼取締役会議長 栗原権右衛門
日本パーカライジング株式会社
株式会社ネイチャーズウェイ
代表取締役社長 萩原 吉晃
根本特殊化学株式会社 代表取締役社長 根本美恵子
パイオニア株式会社
代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗
ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長 浦上 博史
株式会社博報堂 代表取締役社長 水島 正幸
ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡周一郎
阪和興業株式会社 代表取締役社長 中川 洋一
東日本住宅株式会社 代表取締役 桃野 直樹
株式会社美禪 代表取締役 堀 哲昭
非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸
ひびき・パース・アドバイザーズ
代表取締役社長 清水 雄也

株式会社ファミーユ 代表取締役 新庄眞帆子
富国生命保険相互会社 代表取締役社長 米山 好映
富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田 孝一
一般財団法人 藤本育英財団
古河産業株式会社 代表取締役社長 伊藤 啓真
合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
ホッカントホールディングス株式会社
株式会社ポニーキャニオン
代表取締役社長 吉村 隆
本田技研工業株式会社
取締役 代表執行役社長 三部 敏宏
株式会社牧野フライス製作所
取締役社長 宮崎正太郎
マネックスグループ株式会社
代表執行役社長CEO 清明 祐子
株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩
株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村 正博
丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎
株式会社三井住友銀行 頭取CEO 福留 朗裕
三井倉庫ホールディングス株式会社
代表取締役社長 古賀 博文
三井不動産株式会社 代表取締役会長 菊田 正信
株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ
代表取締役会長 飯嶋 庸夫
株式会社三越伊勢丹ホールディングス
特別顧問 石塚 邦雄
三菱HCキャピタル株式会社
代表取締役 社長執行役員 久井 大樹
三菱オートリース株式会社
代表取締役社長 中野 智

三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井 政志
三菱地所株式会社 執行役社長 中島 篤
三菱自動車工業株式会社
取締役代表執行役社長 兼 最高経営責任者 加藤 隆雄
三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤 清次
三菱倉庫株式会社 相談役 宮崎 穀
株式会社三菱UFJ銀行 頭取 半沢 淳一
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
取締役社長 兼 グローバルCEO 小林 真
武蔵商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通
明治安田生命保険相互会社
取締役代表執行役社長 永島 英器
株式会社明和住販流通センター
代表取締役 塩見 紀昭
メッドサポートシステムズ株式会社
代表取締役 谷川ひとみ
株式会社メディアグラフィックス
代表取締役社長 我妻まどか
株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長 牧 寛之
森社会保険労務士事務所 所長 森 康之
株式会社ヤクルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也
山崎製パン株式会社
UBE株式会社 取締役会長 山本 謙
ユウキフーヴシシステム株式会社
代表取締役社長 田中 秀和
横河電機株式会社
米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介
リガク・ホールディングス株式会社
代表取締役社長 川上 潤
株式会社リヨーサン
代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦

株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広
株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也
ローム株式会社
代表取締役社長 社長執行役員 松本 功
匿名5名

(2024年3月1日現在・50音順・敬称略)

パトロネージュご芳名

(2024年2月20日現在)
50音順・敬称略

2024/2025 シーズン定期会員募集中



2024/2025シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
東京定期演奏会

会場／サントリーホール
金曜日／19:00開演 土曜日／14:00開演
ブレトーク「本日の聴きどころ」
金曜日／18:30～ 土曜日／13:20～

◆ 秋季 ◆

2024 9 September	[第763回] 6日(金)、7日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:カーチュン・ウォン [首席指揮者] ブルックナー:交響曲第9番
2024 10 October	[第764回] 18日(金)、19日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者] ピアノ:高木 竜馬 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ブルームス:交響曲第1番
2024 11 November	[第765回] 1日(金)、2日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:オーポー:フランソワ・ルルー ラフ:シンフォニエッタ メンデルスゾーン(タルクマン編曲):「無言歌集」より メンデルスゾーン:交響曲第3番《スコットランド》
2024 11 November	[第766回](12月公演分) 29日(金)、30日(土) [1回券] S席 ¥9,000 A席 ¥7,500 B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000 Y席 ¥2,000	指揮:沖澤 のどか ピアノ:セドリック・ティベルギアン ブルームス:ピアノ協奏曲第2番 シユーマン:交響曲第2番
2025 1 January	[第767回] 17日(金)、18日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:山田 和樹 ヴァイオリン:周防 亮介* エルガー:行進曲《威風堂々》第1番 ヴォーン=ヴィリアムズ:揚げひばり* エルガー:交響曲第2番

◆ 春季 ◆

2025 3 March	[第768回] 7日(金)、8日(土) [1回券] S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000 C席 ¥6,000 P席 合唱団 Y席 ¥2,000	指揮:カーチュン・ウォン [首席指揮者] ソリスト:調整中 マーラー:交響曲第2番《復活》
2025 4 April	[第769回] 11日(金)、12日(土) [1回券] S席 ¥9,000 A席 ¥7,500 B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000 Y席 ¥2,000	指揮:アレクサンダー・リープライヒ ヴァイオリン:コリヤ・ブラッハー ローマン・ハウベンシトック=ラマティ:タブローI ポリスト・ブラッハー:ヴァイオリン協奏曲 アイヴス:答えのない質問 R.シユトラウス:交響詩《ツアラトゥストラはかく語りき》
2025 5 May	[第770回] 9日(金)、10日(土) [1回券] S席 ¥9,000 A席 ¥7,500 B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000 Y席 ¥2,000	指揮:カーチュン・ウォン [首席指揮者] ピアノ:スティーブン・ハフ 芥川也寸志:エローラ交響曲 ブリテン:バレエ音楽《バゴダの王子》組曲 ブルームス:ピアノ協奏曲第1番
2025 6 June	[第771回] 6日(金)、7日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:ガボール・タカーチ=ナジ チェロ:ミクローシュ・ペレーニ ドヴォルジャーク:チェロ協奏曲 ブルームス:ハイドンの主題による変奏曲 モーツアルト:交響曲第41番《ジュピター》
2025 7 July	[第772回] 11日(金)、12日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:広上 淳一 [フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)] バス・クラリネット:フランス・ムソー 佐藤聰明:バス・クラリネット協奏曲 ホルスト:組曲《惑星》

年間定期会員券(全10回) 発売日 2024年5月30日(木)発売

S席 ¥54,000 A席 ¥42,000 B席 ¥36,000 C席 ¥32,000 P席 ¥27,900(全9回) Y席 ¥15,000

秋季(全5回) 発売日 【秋季】2024年5月30日(木)発売

S席 ¥29,000 A席 ¥23,000 B席 ¥20,000 C席 ¥18,000 P席 ¥15,800 Y席 ¥9,000

春季(全5回) 発売日 【春季】2024年11月27日(水)発売

S席 ¥29,000 A席 ¥23,000 B席 ¥20,000 C席 ¥18,000 P席 ¥12,700(全4回) Y席 ¥9,000

【お問い合わせ・お申し込み】日本フィル・サービスセンター

TEL:03-5378-5911[平日10時-17時] 日本フィルeチケット♪ <https://eticket.japanphil.jp>



2024/2025シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
横浜定期演奏会

◆ 秋季 ◆

2024 9 September	[第400回] 21日(土) [1回券] S席 ¥9,000 A席 ¥7,500 B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000 Y席 ¥2,000	指揮:カーチュン・ウォン [首席指揮者] ピアノ:ゲルハルト・オビツ ブルームス:ピアノ協奏曲第2番 チャイコフスキイ:交響曲第4番
2024 10 October	[第401回] 5日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:出口 大地 チェロ:鳥羽 咲音* ハチャトゥリアン:バレエ音楽《スパルタクス》より「スパルタクスとフリーガーのアーダージョ」 カバレスキー:組曲《道化師》 チャイコフスキイ:ロココ風の主題による変奏曲* ムソルグスキイ(ラヴェル編曲):組曲《展覧会の絵》
2024 11 November	[第402回] 23日(土・祝) [1回券] S席 ¥9,000 A席 ¥7,500 B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000 Y席 ¥2,000	指揮:ピエタリ・インキネン ヴァイオリン:神尾 真由子 グラズノフ:ヴァイオリン協奏曲 R.シユトラウス:アルプス交響曲
2024 12 December	[第403回] 21日(土) [1回券] S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000 C席 ¥6,000 P席 ¥6,000 Y席 ¥4,000	指揮:下野 竜也 ソプラノ:富平 安希子 アルト:小泉 詠子 テノール:糸賀 修平 バリトン:宮本 益光 合唱:東京音楽大学 ニコライ:歌劇《ウィンザーの陽気な女房たち》序曲 ベートーヴェン:交響曲第9番(合唱)
2025 1 January	[第404回] 25日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:藤岡 幸夫 フルート:Cocomi 武満徹:組曲《波の盆》 モーツアルト:フルート協奏曲第2番 ルグラン:交響組曲《シェルブルールの雨傘》

◆ 春季 ◆

2025 3 March	[第405回] 22日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:中野 りな チャイコフスキイ:ヴァイオリン協奏曲 リムスキイ=コルサコフ:交響組曲《シェエラザード》
2025 4 April	[第406回] 19日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:ピアノ:横山 幸雄 ショパン:ポーランドの歌による幻想曲 ショパン:演奏会用ロンド《クラコヴィア》 ショパン:ピアノ協奏曲第1番
2025 5 May	[第407回] 31日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:ガボール・タカーチ=ナジ ピアノ:調節中 シユベルト:交響曲第7番《未完成》 モーツアルト:ピアノ協奏曲第21番 コダイン:組曲《ハーリ・ヤーノシュ》
2025 6 June	[第408回] 14日(土) [1回券] S席 ¥9,000 A席 ¥7,500 B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000 Y席 ¥2,000	指揮:小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:千葉 清加 モーツアルト:ヴァイオリン協奏曲第3番 マーラー:交響曲第1番《巨人》
2025 7 July	[第409回] 5日(土) [1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000 B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500 Y席 ¥2,000	指揮:原田 慶太樓 ピアノ:阪田 知樹 ラフマニノフ:ウォカリーズ ラフマニノフ:バガニーニの主題による狂詩曲 ラフマニノフ:交響曲第2番

年間定期会員券(全10回) 発売日 2024年5月30日(木)発売

S席 ¥29,000 A席 ¥42,000 B席 ¥36,000 C席 ¥32,000 P席 ¥27,900(全9回) Y席 ¥15,000

秋季(全5回) 発売日 【秋季】2024年5月30日(木)発売

S席 ¥29,000 A席 ¥23,000 B席 ¥20,000 C席 ¥18,000 P席 ¥12,700(全4回) Y席 ¥9,000

春季(全5回) 発売日 【春季】2024年11月27日(水)発売

S席 ¥29,000 A席 ¥23,000 B席 ¥20,000 C席 ¥18,000 P席 ¥15,800 Y席 ¥9,000

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック

<https://members.tvuch.com>



Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本ファイルの配信は1,000円で3ヵ月間何度でもご視聴いただけます(販売期間は6ヶ月です)。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

10月14日 東京定期演奏会

指揮:カーチュン・ウォン メソ・ソプラノ:山下 牧子 女声合唱:harmonia ensemble

児童合唱:東京少年少女合唱団

マーラー:交響曲第3番

10月22日 名曲コンサート

指揮:カーチュン・ウォン

ブラームス:交響曲第1番

12月9日 東京定期演奏会

指揮:カーチュン・ウォン マリンバ:池上 英樹

外山雄三:交響詩《まつら》 伊福部昭:オーケストラとマリンバのための《ラウダ・コンチェルタータ》

ショスタコーヴィチ:交響曲第5番

12月15日 さいたま第九演奏会

指揮:広上 淳一 ソプラノ:竹下 みづ穂 メソ・ソプラノ:但馬 由香 テノール:工藤 和真

バリトン:池内 韶 合唱:埼玉第九合唱団

ケルビニ:歌劇《アナクレオン》序曲 ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》

12月26日 第九特別演奏会2023

指揮:小林 研一郎 ソプラノ:市原 愛 アルト:山下 牧子 テノール:笛田 博昭

バリトン:青山 貴 合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団

J.S.バッハ:高き天よりわれは來たれり BWV738 / 主よ、人の望みの喜びよ /

トッカータとフーガ BWV565 (以上3曲オルガン独奏)

ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》

1月13日 さいたま定期演奏会 指揮:川瀬 賢太郎 ヴァイオリン:岡本 誠司

チャイコフスキイ:《エフゲニー・オネーゲン》よりポロネーズ

チャイコフスキイ:ヴァイオリン協奏曲 J.シュトラウスⅡ世:ポルカ《ハンガリー万歳》

ブラームス:ハンガリー舞曲第5番 J.シュトラウスⅡ世:ワルツ《南国のバラ》

レスピーギ:リュートのための古風な舞曲とアリアより「シチリアーナ」

J.シュトラウスⅡ世:喜歌劇《こうもり》序曲

1月27日 東京定期演奏会 指揮:カーチュン・ウォン ピアノ:児玉 麻里、児玉 桃

プランク:2台のピアノのための協奏曲 コリン・マクファー:タブー・タブーアン

ドビュッシー:交響詩《海》

■ 3/24~アーカイブ配信のみ(1か月視聴)

3月22日 東京定期演奏会 指揮:アレクサンダー・リープライヒ ヴァイオリン:辻 彩奈

三善晃:魁響の譜 シマノフスキイ:ヴァイオリン協奏曲

シューマン:交響曲第3番《ライン》

❖ 新入団員紹介 ❖

新入団員に10の質問!

ティンパニ

池田 健太 IKEDA Kenta

ティンパニに新たに入団いたしました
いけだ けんた
池田健太をご紹介いたします。



1 誕生日 8月3日

2 私はこんな人 マイペース

3 楽器を始めたきっかけ 幼い頃、母に連れられヤマハ音楽教室へ

4 音楽家になっていなかったら? 野球選手か建築家になりたい

5 時間があったら何をしたい? ものづくり、ものに限らず創作活動

6 リラックス方法は? コーヒー、森林浴、バードウォッチング

7 好きな映画を一つ教えてください 映画はあまり観ないのですが…
美しい自然や建築の映像は大好きです。

8 座右の銘があれば 好きこそ物の上手なれ

9 日本フィルに入団が決まった 瞬間の気持ちを一言で ほっとしました。

10 ずばり、今のところ日本フィルは こんなオケだと思う 暖かい雰囲気、暖かいサウンド

11 最後にお客様へのメッセージをお願いいたします

歴史と伝統ある日本フィルに入団できたことを心から嬉しく思います。
私達が精一杯演奏する姿を楽しんでいただければ幸いです。

NEXT CONCERTS
» 次回東京定期演奏会

第759回

サントリーホール

プレトーク
船木 篤也氏
2024年4月12日(金)19:00開演 18:30~

13日(土)14:00開演 13:20~

下野竜也が描くウィーンにまつわる
2人の大作曲家の肖像画

指揮: 下野竜也

ブルックナー
生誕200年

シューベルト: 交響曲第3番 二長調 D.200
ブルックナー: 交響曲第3番 二短調 WAB.103
(1877年第2稿ノヴァーク版)

©広島交響楽団

1回券料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

※障害者手帳をお持ちの方は割引きがございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー!

下野竜也 編

きき手 船木 篤也

—今回の演目はどうやって決めましたか?

「これまで日本フィルとは、いわばマニア向けの演目を組んできました。今回は『普通』にロマン派を考え、大好きなブルックナー(今年は生誕200年)の交響曲から、今までどこでも指揮してこなかった第3番を選びました。ブルックナーは、突然変異の作曲家とみられがちですが、ハイドン、シューベルトといった、オーストリア交響楽の先達に連なる人です。ならば、同じ「第3番」「二調」ということで、シューベルトの初期作品を組み合わせようとなりました。」

—「二調」にどんなイメージをお持ちですか?

「調性格論というのが古くからありますし、なんといってもベートーヴェンの9つの交響曲の調が、そのイメージが、後世に刷り込まれていますね。ブルックナーも、ベートーヴェンの第9

交響曲に傾倒し、その調である二短調は憧れだったでしょう。ぼくにとっても大切な調。厳かな、宗教的な意味合いを感じます。いっぽう二長調は、圧倒的勝利、祝祭の調。二調というの、どこか襟を正す感じですね。」

—シューベルトの初期交響曲は取るに足らない、という意見もあります。

「作曲家って最初の頃は、なんの制約も考えず、新しいものを書くぞという意気込みがありますよね。その、やんちゃなところがいい。シューベルトの場合は、まだ10代。学校の仲間に、『ねえ、これやろうよ!』と言っている姿が目に浮かびます。ぼくは小学校6年生の時でしたか、『未完成』から入って、シューベルトは暗い人だろうと勝手に想像していました。この第3番では、死をまだ意識していない、別の顔、明るいシューベルトを楽しんでもらえると思います。」

—ブルックナーは、下野さんにとってどんな存在ですか?

「宇宙って、行ったことはないけれど、こんな音がするんだろうなと。際がない広がりというものを感じます。いっぽうで、ウジウジしたところもある。言いたいことを、ずっとと言っているというふうな。歌謡曲で常套的に使われるような音の運びが出てきたりもする。聖と俗が混在しているんです。教会のミサでオルガンを弾いている。そこで、ふと外を見ると、農家のおじさんが牛を牽いて『うっー』とか言っているのが見える(笑)。そんな感じ。ブルックナーの全てを司祭のイメージに押し込もうとすると、面白くない。」

—「ブルックナーは苦手だ」と思っている人たちをお誘いするとなったら?

「ずっと一緒に音楽じゃないか、という声もありますけど、森の中を歩いていて『ずっと木じゃないか』などと言う人はいませんよね? そこでたまに、ぱっと綺麗な湖が現れる、といった体験がある。マーラーのように、『犯人は誰だ!』みたいな調子でスタートする音楽ではありません。二人は尊敬し合っていましたけどね。」

—第3番を、ブルックナーの交響曲全10作のなかで、どう位置づけますか?

「第1番、0番[のちに『無効』とされた作品]、2番が、ワーグナーからの影響を留めているのに対し、いよいよそれが抜けてきた感じですね。『ワルキューレ』などからの引用はありますが。第4番、5番が孵化する前の曲。どこか尖ったところもあって、第1稿で聴くと、『ん?』と思うところもある。ぼくが第2稿を選ぶのは、これが本人の意志で書いた最後の稿だからです。第3稿は、かなり第三者の意見が入っており、彼の本音ではありません。」

—聴き手はブルックナーの音楽に身をゆだねればよいけれど、指揮は難しいでしょうね。

「いつも全体を俯瞰する必要があります。その場その場で『きれいだよね』などとやっていると、ゆがんだお城ができてしまう。感情的な盛り上がりに任せると失敗しますね。じわーっと感動して、『これ以上動くな』といつも自分を抑えています。」

—楽しみにしています。

(2024年2月7日、セシオン杉並にて)

助成:



文化庁芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会



● 好評発売中

第254回芸劇シリーズ

2024年4月28日(日)14:00開演

東京芸術劇場

指揮・ピアノ:横山 幸雄

ショパン:《ドン・ジョヴァンニ》の
「お手をどうぞ」の主題による変奏曲ショパン:アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ

ショパン:ピアノ協奏曲第2番

S¥7,000 A¥5,500 B¥5,000 C¥4,000
Gs(65歳以上)¥4,000 Ys(25歳以下)¥1,500

特別演奏会

2024年5月25日(土)14:00開演

昭和女子大学人見記念講堂

第404回名曲コンサート

2024年5月26日(日)14:00開演

サントリーホール

指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者] ピアノ:小菅 優

ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番

チャイコフスキー:交響曲第5番

【5/25公演】S¥6,000 A¥4,500 B¥3,500

Gs¥3,500 Ys¥1,500

【5/26公演】S¥8,000 A¥6,500 B¥6,000

C¥5,000 P¥4,000 Gs¥5,000 Ys¥1,500

第255回芸劇シリーズ

2024年6月2日(日)14:00開演

東京芸術劇場

指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者]

箏:遠藤 千晶* 合唱:東京音楽大学**

ドビュッシー:《夜想曲》**

坂本龍一:箏とオーケストラのための協奏曲*

坂本龍一:映画『ラスト・エンペラー』より「メインテーマ」

武満徹:組曲《波の盆》より「フィナーレ」

坂本龍一:地中海のテーマ

(1992年パリセロナ五輪開会式音楽)**

監修:小沼 純一

S¥7,000 A¥5,500 B¥5,000 C¥4,000

Gs(65歳以上)¥4,000 Ys(25歳以下)¥1,500

第405回名曲コンサート

2024年6月16日(日)14:00開演

サントリーホール

指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]

ピアノ:エリソ・ヴィルサラーゼ

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番《皇帝》

ベートーヴェン:交響曲第6番《田園》

S¥8,000 A¥6,500 B¥6,000 C¥5,000

P¥4,000 Gs¥5,000 Ys¥1,500

● 本日の公演は終演時のカーテンコール
での写真撮影が可能です。

携帯電話・スマートフォン付属のカメラで着席のままで撮影をお願いいたします。フラッシュ、動画撮影はお控えください。詳しくは会場の掲示をご覧ください。

■ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会では、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今月は広瀬大介氏です。金曜日18:30~/土曜日13:20~/

定期会員券ご寄附のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

1月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。

(50音順・敬称略)米沢 宏、匿名7名

ご寄付の方法

ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送代はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・
サービスセンター

〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1

TEL: 03-5378-5911(平日10時~17時)

FAX: 03-5378-6161(24時間) E-mail: order-ticket@japanphil.or.jp

人・音楽・自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

楽団創立 1956年6月

創立指揮者 渡邊 曜雄
 桂冠名誉指揮者 小林 研一郎
 名誉指揮者 ルカーチ・エルヴィン
 名誉指揮者 ジェームズ・ロッホラン
 首席指揮者 ネーメ・ヤルヴィ

首席指揮者 桂冠指揮者 兼芸術顧問 アレクサンドル・ラザレフ
 フレンド・オブ・JPO(芸術顧問) 広上 淳一
 カーチュン・ウォン
 カーチュン・ウォン

理 事 長(代表理事) : 平井 俊邦	副理事長(代表理事) : 五味 康昌	カーチュン・ウォン
専務理事(代表理事) : 福井 英次	常務理事(代表理事) : 後藤 明俊	カーチュン・ウォン
監 評 員 会 長(評議員) : 加藤 丈夫	監 評 員 会 長(評議員) : 青井 浩	カーチュン・ウォン
監 評 員 会 長(評議員) : 荒時 康一郎	監 評 員 会 長(評議員) : 石塚 邦雄	カーチュン・ウォン
監 評 員 会 長(評議員) : 石村 等	監 評 員 会 長(評議員) : 内川 清雄	カーチュン・ウォン
監 評 員 会 長(評議員) : 海堀 周造	監 評 員 会 長(評議員) : 北河 博文	カーチュン・ウォン
監 評 員 会 長(評議員) : 中根 幹太	監 評 員 会 長(評議員) : 木村 晃司	カーチュン・ウォン
監 評 員 会 長(評議員) : 上條 貞夫	監 評 員 会 長(評議員) : 小林研一郎	カーチュン・ウォン
監 評 員 会 長(評議員) : 須藤 順一	監 評 員 会 長(評議員) : 津田 義久	カーチュン・ウォン
監 評 員 会 長(評議員) : 野間 雅伸	監 評 員 会 長(評議員) : 田上典史	カーチュン・ウォン
監 評 員 会 長(評議員) : 村上典史	監 評 員 会 長(評議員) : 山口 多賀幸	カーチュン・ウォン
名 誉 顧 問(評議員) : 熊谷 直彦	名 誉 顧 問(評議員) : 島田 晴雄	カーチュン・ウォン
名 誉 顧 問(評議員) : 田邊 稔	名 誉 顧 問(評議員) : 小野 敏夫	カーチュン・ウォン
名 誉 顧 問(評議員) : 田邊 稔	名 誉 顧 問(評議員) : 後藤 順一	カーチュン・ウォン
アドバイザー・ボード : 小野 敏夫 / 小網 忠明	アドバイザー・ボード : 後藤 順一 / 武田 隆男	カーチュン・ウォン
コミニケーション・ディレクター : マイケル・スペンサー	マネジメント・スタッフ : 浅見 浩司 / 磐部 一史	カーチュン・ウォン
マネジメント・スタッフ : 江原 陽子 / 及川ひろか	マネジメント・スタッフ : 小川紗智子 / 萩島 里帆	カーチュン・ウォン
マネジメント・スタッフ : 賀澤 美和 / 柏熊由紀子	マネジメント・スタッフ : 小須田 朝 / 佐々木文雄	カーチュン・ウォン
マネジメント・スタッフ : 澤田 智夫 / 篠崎めぐみ	マネジメント・スタッフ : 杉山 球子 / 杉山 まどか	カーチュン・ウォン
マネジメント・スタッフ : 杉山 綾子 / 杉山 まどか	マネジメント・スタッフ : 高橋 勇人 / 田中 正彦	カーチュン・ウォン
マネジメント・スタッフ : 高橋 球子 / 中村沙緒里	マネジメント・スタッフ : 西田 大輔 / 長谷川珠子	カーチュン・ウォン
マネジメント・スタッフ : 藤田 千明 / 別府 一樹	マネジメント・スタッフ : 藤田 千明 / 別府 一樹	カーチュン・ウォン
マネジメント・スタッフ : 益満 行裕 / 宗澤 晶子	マネジメント・スタッフ : 山岸 淳子 / 吉岡 浩子	カーチュン・ウォン
シニア・パートナー : 新井 康允 / 伊波 瞳	シニア・パートナー : 新井 康允 / 伊波 瞳	カーチュン・ウォン
シニア・パートナー : 永島 義郎 / 南部 洋一	シニア・パートナー : 永島 義郎 / 南部 洋一	カーチュン・ウォン
団 友 :		
青柳 哲夫 / 青山 均	赤堀 泰江	泰江
新井 豊治 / 石井啓一郎	伊藤 恒男	伊藤 恒男
伊波 隆 / 遠藤 功	美剛史	美剛史
大石 修 / 大川内 弘	知子子	知子子
金本 順子 / 蒲谷 隆行	和宏利	和宏利
金田 秋一 / 岸良 開城	幸子	幸子
木村 正伸 / 小林 俊夫	吉川 均	吉川 均
斎藤 千種 / 佐々木 佐藤	小山 伸	小山 伸
菅原 光 / 高木 俊	玲 雄	玲 雄
高木 洋 / 高倉 伸	清子司	清子司
立川 和男 / 岩倉 俊	烈 剛	烈 剛
豊田 尚生 / 堂阪 俊	美知子	美知子
中務 明子 / 村中 理美	和宏利	和宏利
大西 敏幸 / 犬飼 伸朗	玲 雄	玲 雄
星野 究 / 佐藤 理美	清子	清子
伊藤 雄太 / 小林 俊夫	烈 剛	烈 剛
バス・トロンボーン 中根 幹太	吉川 均	吉川 均
テューバ 柳生 和大	小山 伸	小山 伸
ティンパニ エリック・パケラ 池田 健太	玲 雄	玲 雄
パーカッション 大河原 渉	清子子	清子子
ハープ 松井 久子	玲 雄	玲 雄
楽団長 星野 究	吉川 均	吉川 均
チーフステージマネージャー 阿部 紋子	小山 伸	小山 伸
ステージスタッフ 長橋 健太	玲 雄	玲 雄
チーフインスペクター 佐藤駿一郎	吉川 均	吉川 均
インスペクター 宇田 紀夫	小山 伸	小山 伸
ライブラリアン 鬼頭さやか	玲 雄	玲 雄
森田 大翔	吉川 均	吉川 均
鈴村 優介	小山 伸	小山 伸
杉本 哲也	吉川 均	吉川 均

☆客演首席奏者 ◎首席奏者 ○副首席奏者 □試用期間

(2024年3月1日現在)

チケットお申込・お問い合わせ

[日本フィル・サービスセンター]

TEL.03-5378-5911(平日10時~17時)

eチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp>

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1 TEL.03-5378-6311

<https://japanphil.or.jp>

(公式X(旧Twitter))
@Japanphil



公式アカウント



日本フィル公式YouTube

「5分でわかる!
大人のためのオーケストラ入門」

毎月10日・20日にお届け



「Welcome クラシック」
毎週水曜日 22:54~23:00 放送中!!